

北っ子 敷島北小学校だより

令和6年2月19日 文責 学校長 増坪広夫

授業参観へのご参加ありがとうございました

1月下旬から2月中旬にかけて授業参観を実施しました。まだまだ寒さが厳しい中でしたが、たくさんの保護者の皆様にご参観いただき感謝申し上げます。この1年間の成長を見ていただくとともに、親子で一緒に活動したり、感謝の気持ちを伝えたりと、各学年で工夫して有意義な時間が過ごせたように思います。今後も引き続き子供たちの成長のために教育活動の充実をめざしていきますので、変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



敷島北小の校歌がテレビに登場

2月23日の「富士山の日」にYBSテレビ「てててTV」で富士山特集があるそうです。実はその特集に向け敷島北小学校に取材が入りました。その取材の目的は、なんと校歌です。ご存知の通り、本校の校歌は「富士は見て」「がんばってやっているかい」と語りかけてくる独特な歌詞です。その校歌が番組の中で紹介されます。2月9日の取材では1年生による校歌の声出しとインタビューが行われました。どんな編集で放送されるか楽しみです。



YBSテレビ 「てててTV」 2月23日（金）午後7時

敷島北小学校 校歌×効果

校歌は、その学校を象徴するものとして制定された歌です。ほとんどすべての学校にあると言ってよいでしょう。「建学の精神」や「理想とする校風」などを表し、その学校の一員であるという自覚を高める効果が期待され、儀式的行事のときなどに歌われます。

保護者の皆様も本校を卒業した方や何回もお聞きになった方は、おそらく口ずさむことができると思います。本校の校歌は、富士山が子どもたちを朝昼晩と見ていてくれて、子どもたちに声をかけてくれている歌詞構成になっています。

敷島北小学校校歌

作詞 敷島北小学校・高木東六 作曲 高木東六

一 銀にかがやく 朝の富士山 とっても美しい

富士は見ている 富士は言ってる

「がんばってやってるかい」

ここは 敷島北小学校 のびゆく力を 育てるところ

心を合わせてはげんで行こう 今が一番大事です 敷島北小



二 赤く染まった 昼の富士山 とっても勇ましい

富士は見ている 富士は言ってる

「なかよくやってるかい」

ここは 敷島北小学校 羽ばたく世界へ みちびくところ

体をきたえて じょうぶになろう 今が一番大事です 敷島北小



三 黒くねむった 夜の富士山 とってもおそろしい

富士は見ている 富士は言ってる

「勉強 やってるかい」

ここは 敷島北小学校 豊かな未来を 教えるところ

手を取り助けて 仲良くしよう 今が一番大事です 敷島北小



校長室にある創立50周年記念誌「あゆみ」には、校歌制定について次のように記されていました。

『敷島北小の創設の情念と求める人間像をもとに全児童、全父兄、全職員が言葉を出し合い、高木東六先生と共に集約して詩ができあがり、高木東六先生の作曲で明るい楽しい曲ができあがった。歌詞も従来のパターンを避け、新しい方向性を求めたものである。』

昭和54年3月17日には「校歌発表会」が校旗の制定と共に行われました。作詞・作曲に関わった高木東六先生は、全国50以上もの小中高校及び大学で校歌作りに携わったそうです。「家族そろって歌合戦」等のテレビ番組にも多数出演していましたので、ご存知の方もいらっしゃるかもしれません。

子どもたちには、校歌の太字波線部もしっかりと覚えて、自分たちの校歌を「力強く心をこめて歌ってもらえればいいな」と思っています。



校歌発表会で体育館ステージ上の高木東六先生